

## 令和6年度 北海道立近代美術館 博物館実習〔館園実習〕受入要項

- 1 趣旨  
大学等に協力して学芸員資格取得のための博物館実習〔館園実習〕を実施することとし、希望者を下記の要領で受け入れる。
- 2 実習期間（予定）・実習場所  
令和6年8月上旬または下旬の7日間程度（ただし日、月曜日とお盆期間は除く）  
\*各日 10:00～17:00（昼休憩 12:00～13:00）／総実習時間 42時間（7日×6時間）  
実習場所：北海道立近代美術館（札幌市中央区北1条西17丁目）
- 3 実習内容  
美術作品取扱、収集・保存・展示・教育普及等、美術館活動についての講義・実務実習  
\*最終的な実施日程および内容は申込者への受入諾否通知時（令和6年5月上旬予定）に連絡する。（参考：令和5年度実施例【別紙1】）
- 4 実習定員  
10名程度
- 5 申込資格  
(1) 美学・美術史・美術教育・美術実技等を学び、美術館学芸員を志望する者。  
(2) 博物館法施行規則第一条による「博物館に関する科目」のうち、「博物館概論」を履修済みで、その他の科目も在学中に履修済みまたは履修予定の者。  
\*応募者多数の場合は、学年が上の者、履修済み科目の多い者を優先する。  
(3) 実習期間の全日程について無理なく参加可能な者。
- 6 申込方法  
当館での博物館実習〔館園実習〕を希望する者は、次の書類を記入・作成し、当館あてに郵送または持参して申し込むこと（希望者本人からの申込みとする）。  
(1) 北海道立近代美術館博物館実習〔館園実習〕申込書（指定書式【別紙2】）  
(2) レポート「館園実習で学びたい事項とその理由」（A4判横書、800文字程度）  
\*申込締切 令和6年4月19日（金） 書類必着
- 7 受入手続  
(1) 提出された書類により選考し、令和6年5月2日（木）までに、実習受け入れの可否を申込者本人に通知する。  
(2) 受入内定の通知を受けた者は所属大学等の担当部局に連絡し、当館館長あてに、学長名（部局長名）による「博物館実習〔館園実習〕受入依頼文書」（各大学の様式で可）を提出すること。 \*令和6年5月24日（金）必着  
(3) 大学からの依頼文書受領後、当館館長より所属大学等あてに「博物館実習〔館園実習〕受入承諾書」を、令和6年6月14日（金）までに郵送する。
- 8 その他  
(1) 実習費用は徴収しない。  
(2) 実習受講に際しては、実習生本人または大学にて、傷害保険に加入すること。  
(3) 実習生は「博物館実習〔館園実習〕留意事項」【別紙3】を熟読のうえで参加すること。  
(4) 実習期間および内容は、変更する場合がある。
- 9 申込及び問い合わせ先  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目 TEL.011-644-6883  
北海道立近代美術館 学芸部企画推進課 担当：星野靖隆、飯田花織